

エコプラザ西東京ニュース



エコエコ eco eco

第 7 号

発行 エコプラザ西東京

〒202-0011

東京都西東京市泉町 3 丁目 12 番 35 号

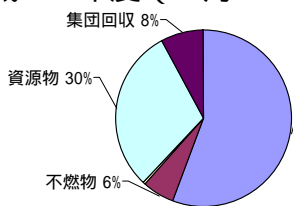
TEL 042-421-8585 FAX 042-421-8586



生ごみを堆肥に変えて緑に返そう!!



平成 20 年度（1 月～12 月）に西東京市で出されたごみの量は 4 万 4 千トンあまりになります。



可燃ごみ 56% 可燃ごみが半分以上の 2 万 4 千 6 百トンを含め、さらにその半分以上が台所などから出る <生ごみ> が占めています。実に回収されたごみの 4 分の 1 以上になります。回収された可燃ごみは焼却処分をされ、その際に多くの CO₂ が排出されています。

ごみの焼却処分ですら排出される CO₂ の量を少しでも減らして、地球にやさしい環境づくり。生ごみを堆肥にしてごみを減らし、その堆肥を使って街を緑に変えてみましょう。

生ごみを堆肥化するには色々な方法がありますが、そのひとつに市販の生ごみ処理機の利用があります。

西東京市では、市民の方が購入する生ごみ減量化処理機などの助成金制度を行っています。

この制度を活用して、皆さんも地球にやさしいエコ人になってはいかがでしょうか。

助成金制度を利用するには、いくつかの決まりがありますので、簡単にご紹介します。

助成対象機器など

1. コンポスト容器・EM 容器など（2 基まで）
 2. 電動生ごみ処理機（電動生ごみ処理機は、5 年間は 2 基目の申請はできません。）
- ディスポージャー、家屋付属品は対象外です。

知ってる？

助成金額

購入金額から
100 円を
家電量則

現在は助成金制度を行っていません。

となります。



交付条件

1. 西東京市
 2. 堆肥化
 3. 生ごみ処
- ること。

ないように維持管理ができて

毎年、助成金を交付できる件数には限度があります。

申請方法など助成金についての詳しいことは

西東京市役所ごみ減量推進課（泉町 3-12-35 エコプラザ西東京内）にお問合せください。

電話：042-438-4043 FAX：042-421-5410 Eメール：gomigen@city.nishitokyo.lg.jp

段ボールや発泡スチロールの箱を利用して、家庭で生ごみを堆肥化することも出来ます。エコプラザ西東京の「環境学習コーナー」には家庭でつくる生ごみ堆肥についての書籍が閲覧できます。講座も開催しています。





登録団体のページ

エコエコでは登録団体の活動情報などをこのページでご紹介しています。
今回は「西東京ライオンズクラブ」と「キラキラ西東京」、「東京第一友の会南沢方面」の3団体の活動紹介です。

【西東京ライオンズクラブ】

1977年5月15日に設立されました。

【奉仕】こそが、ライオンズクラブのメンバーである私たちの生命であり、使命です。

社会が必要とする全方位にわたり、地球環境問題改善、献血・骨髄バンクへの協力、献腎など臓器移植、薬物乱用防止教育、スポーツ奨励などの青少年健全育成、高齢者福祉、身しょう者福祉、救急救命士養成、災害ネットワーク形成など災害に対する緊急対策、発展途上国への小学校建設などの国際貢献、地域の美化活動、聖ヨゼフの子どもたちと餅つき及び成人対象者へのプレゼント、時計塔の寄贈、植樹など行政の手が及ばない分野にもタイムリーな活動をしています。

あなたも是非、入会しませんか？

西東京ライオンズクラブ 会長 松井幸一

問合せ先：電話042-466-4507



平成20年10月
ひばりヶ丘駅前の清掃活動

【キラキラ西東京】

キラキラ西東京は平成7年、エクラアニマルとその仲間を中心として結成したボランティア団体です。「動けば変わる」を合言葉に、アニメのヒーローが架空の世界から飛び出して、実社会で活躍するイメージで、地球温暖化を止め、子供たちに美しい地球を残すべく、キャラクターの着ぐるみと一緒にごみ拾いをしたり、赤十字の献血運動に協力したり、自ら製作した環境アニメを子供たちに無料上映の出前をしたりしています。さまざまなイベントを通じ、目標を同じくする人々と共に、西東京市を住みよい街にするためのお役に立てる活動しています。

一緒に活動してみたいと思われる方はご連絡ください

キラキラ西東京 代表 豊永 ひとみ

問合せ先：TEL 042-465-9331（株式会社エクラアニマル内）



エコライフスペシャルでの
着ぐるみキャラクター

【東京第一友の会南沢方面】

私たちは、今年創業106周年を迎えた雑誌『婦人之友』の愛読者の会です。西東京周辺に住む30代から90代の女性80人ほどがグループを作って集まっています。

『家庭は簡素に 社会は豊富に』を目指して家計簿を中心に生活全般についての勉強をしています。地球の温暖化防止のために生活の中からできる事を考え、今、鍋帽子の普及やごみの減量に取り組んでいます。関心のある方は、どなたでもご参加ください。



色とりどりの鍋帽子

東京第一友の会南沢方面 代表 藤岡 祥子

問合せ先：TEL 042-421-7971

鍋帽子

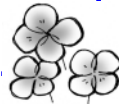
鍋を保温するためにかぶせる帽子。

煮物などで火を止めた後に、鍋にかぶせて余熱を利用する調理方法で、ガス代や電気代の節約にもなり、味もしみ込んで、美味しくなるそうです。



お知らせ

プラザ棟1の2階、環境学習コーナーで、事業者の環境活動を市民の方へご紹介しています。市民の方々の環境学習に役立つ資料や企業の環境報告書や社会貢献報告書などを展示しています。環境に配慮する商品のカタログやパンフレットなどもお持ち帰りできるようになりました。ぜひご活用ください。また事業者の方もエコ商品などのカタログをエコプラザにお送りください。



【報告】 リサイクルアートスペース
第1回「よきによきワークショップ」
～イタリア レッジョ教育 in 西東京～ 4月25日(土)



リサイクル素材のいっぱい入ったボールで。

工作コーナーではどんな作品が生まれるのかな？



歩行スペースでは足の裏で感じて

みんな五感をフルに使って大いに楽しんでいました。

市内のエコ情報 ~ひと~

3月にオープンした「ゆめこらぼ」で一人のエコ人にお会いしました。彼が提案する、<家庭内の不要品の楽チンな減らし方>をご紹介します。

西東京市在住の36歳の男性。結婚、そして子どもの誕生とともに、すさまじい勢いで家中に物が増殖。大部分のものは必要な時期を過ぎると、いつの間にか使い道のない「不要品」となり、生活空間をジワジワと侵食。だったら捨てればいいじゃん。ちょっと待って！確かに「不要品」ではあるが「ごみ」ではない。それを捨てる勇気はない。フリーマーケットに出店したりリサイクルショップに持ち込んだりする手間はわずらわしい。そこで思いついたのが玄関先に、「不要品」を置いて、欲しい人に自由に持って行ってもらおう。彼にとっては不要なものでも、他の人には必要かもしれない。

実際に何度か玄関先に置いてみると、数日で彼の不要品はもらわれていきました。こんな簡単なことで、「不要品」は別の場所でまたイキイキと活用されていく。いかがでしょうか？ みなさんも玄関先のリサイクルコミュニケーションをためしてみませんか。今度はあなたの不要品が誰かにももらわれて、また街のどこかで誰かのために活躍しているかもしれません。そんなことを考えるだけで、なんだかワクワクしてきませんか？



ごみ収集現場から

5月になってだんだん「暖かい日」から「暑い日」が多くなってきました。ごみも資源物も「洗って水分を拭き取る」など世話をしなないと、へそを曲げてイヤな臭いで仕返されてしまいます。臭いを防ぎごみ減量のため以下のことを励行しましょう！！

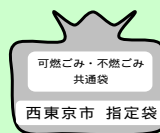
生ごみ類は？



使い切る。無駄にしない。



水は切る。なるべく乾燥させる。



小袋に入れて2重袋で出す。カラス対策を忘れずをお願いします。



資源化できればベストです。

プラスチック容器包装類は？

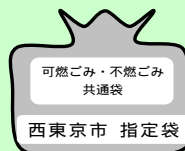


臭いが出ないように、洗ってふき取る。切って、重ねて、袋も減量



プラ包装類

完全に汚れが落ちないものは不燃ごみ、可燃ごみにする。



可燃ごみ・不燃ごみ 共通袋
西東京市 指定袋



日 時	事業・講座名	場 所	定員・対象 募集期間	内容など
5月23日(土) 13:30~15:30	 第2回 によきによき ワークショップ リサイクルアートスペース 「見捨てられたものを黄金 に変えよう！」 ~イタリア レッジョ教育 in 西東京~	プラザ棟 2 多目的スペース 	定員 15 組 (先着順) 4歳~小学校 3年生とその 保護者 5/15(金)9時 より受付	第2回目は色彩を主体に行います。 さまざまなリサイクル素材に好きな色を使って 色付けしたり、素材を絵筆の代わりにしてみたり。 自由な発想で、子どもたちの個性や可能性 を引き出していきます。イタリアのレッジョ・エミ リア市で培われた教育プログラムを基に、独自の リサイクルアートを展開します。 講師:石井希代子氏(環境教育企画コーディネーター) 協力:武蔵野大学環境学科レッジョ武蔵野プロ ジェクト
6月13日(土) 10:00~15:00	リサイクル講座 傘からつくるエコバッグ 	プラザ棟 1 講座室	定員 16 名 (先着順) 電話・FAXに て申込み。 5/19(火)9時 より受付	傘の生地ですべて丈夫なエコバッグをつくりま す。 18歳以上の市内在住、在勤、在学の方でミシン が使える方。 持ち物:傘の生地 2 本分(傘の骨からはずして 洗濯しほどこいたもの)・裁縫道具(マチ針・赤鉛 筆・30cm以上のものさし・裁ちばさみなど)・昼食 講師:エコプラザ西東京協力員
6月21日(日) ~ 6月27日(土)	平成 21 年度 環境フェスティバル 第一弾 テーマ:市内の環境活動 を知る・人と出会う お問い合わせは環境保全課へ (042-438-4042)	エコプラザ西東京	参加方法や 内容につい ての詳細は 市報やホー ムページで ご案内いた します。	6/21(日)~6/27(土)10:00~17:00 市内環境団体(エコプラザ登録西東京団体) 活動展示 活動紹介パネル展示・作品展など 6月27日(土)11:00~15:00 交流会 「お好み焼きを食べながら 市長とお話しましょう！」  地場産キャベツを使ったお好み焼き作り ほか、盛りだくさん
7月4日(土) 13:00~15:00	小学生講座 ごみを減らす(3R)教室	プラザ棟 2 多目的スペース	定員 30 名 (先着順) 市内在住、 在学の小 学生 6/16(火)9時 より受付	グループに分かれて、課題に対していかにごみ として出さずに済むかを話し合っ、グループご とに発表。さて、どんなアイデアが出るかな? 講師:國分 裕子氏 (練馬区 関町リサイクルセンター活動機構)

【講座の申し込み方法】

申し込み方法・受付期間などは各講座によって異なりますのでご注意ください。

電話・FAX・Eメールにて、名前・住所・電話番号・年齢(学年)を添えてお申込みください。

問合せ及び申し込み先

TEL 042-421-8585 FAX 042-421-8586 Eメール gomigen@city.nishitokyo.lg.jp

西東京市のホームページ<http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>

(トップページ くらし ごみ・リサイクル エコプラザ西東京)でも詳細情報を掲載しています。

定員のある講座・イベントなどは西東京市内在住・在勤・在学の方が優先となります。また日程や内容が若干変更となる可能性もありますのでご了承ください。



交通

西武池袋線保谷駅から
 バス吉祥寺駅・三鷹駅・田無駅行
 保谷庁舎下車
 西武池袋線保谷駅から
 はなバス第2ルート 保谷庁舎下車
 西武池袋線ひばりヶ丘駅から
 はなバス第5ルート 保谷庁舎下車

西武新宿線田無駅から
 バス保谷駅・天神山行 荒井竹下車
 西武新宿線西武柳沢駅(柳沢駅通りバス停)
 からバス保谷駅・天神山行荒井竹下車
 西武新宿線東伏見駅から
 はなバス第2ルート 保谷庁舎下車

※ 5月・6月の休館日 ※

5月18日(月)
6月15日(月)